

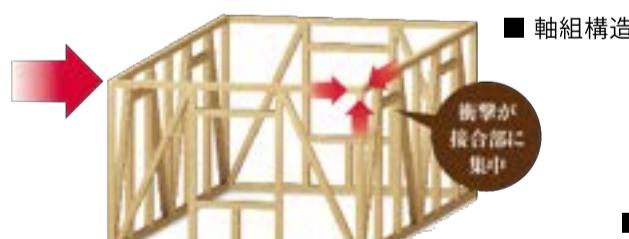
マグニチュード

# M8、震度6以上の地震波、 連續19回の実験に耐えました。



面で支える高強度なモノボックス構造が  
建物の揺れを最小限に。

木造在来工法の住宅は、地震の揺れを受けた際に、その衝撃が各々の構造材や接合部に集中してしまうという特性があります。これに対して、スウェーデンハウスの「モノボックス®構造」は、構造材と構造用合板で形成された「壁パネル」を強固に接続して一体化した「箱」状態になっているため、地震の揺れを「面」で受け止め、分散させることができます。



■ 軸組構造

■ 衝撃が  
接合部に  
集中

■ モノボックス®構造

■ 衝撃が  
全体に  
分散

一般的な住宅

SwedenHouse

応答倍率 2倍

約3,300ガル

小屋裏部分の揺れの大きさ

2F

1F

1,636ガル

応答倍率 1.29倍

2,100ガル

小屋裏部分の揺れの大きさ

2F

1F

1,636ガル

揺れが  
少ない

一般的な住宅

SwedenHouse

階高

2F

層間変形量

22.5mm

階高

2F

層間変形量

4.6mm

変形が  
約1/5